

令和2年度福祉入門講座「青い鳥セミナー」

「山の神救援ボランティア活動25年～満二郎爺さんとともに～」についての質疑

質問：活動が盛りだくさんかつ多彩であるが、町内会や町内の他の団体との活動の仕分けはされているのか。

回答：私たちの会は、特に行政区と絡んで立ち上げた会ではない。

阪神大震災をきっかけに、我々の仲間がたまたま技術を持っていたので、ちょっとやってみるか、と活動を始めた。行政区に私たちの活動をどうかしてほしいわけではない。それぞれの考え方でやっていることであり、我々は全くボランティアの気持ちで、それに賛同した仲間がやっていることであって、行政区に持ちかけるものではない。行政区でせつかくまとまっていた話を壊しかねないので、静かに活動している。行政区には、「この間こんな賞を貰ったよ」「そうか、良かったな」と軽く話をしたぐらいである。

賞を貰ったからどうのこうのと言うわけでもなく、賞を貰うために活動しているわけでもない。活動していたことに後からたまたま賞が付いてきただけである。肩肘張って一生懸命やっているわけでもなく好きなように自分たちで立ち上げたものなので、行政区とはあまり関係がないように活動している。